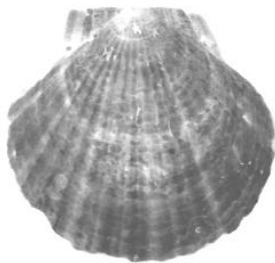


令和8年度 ホタテガイ採苗通報(臨時)

令和8年8月17日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

- ・採苗稚貝数は、1採苗袋あたり229～402個でした。
- ・調査地点によって、殻長組成にバラツキがあります。
- ・害敵生物について、今回の調査ではヒトデ類の混入は確認されませんでした。が、コツブムシ(ダンゴムシに似た生物)が、すべての調査点で確認されました。
- ・今後の稚貝採取にあたっては、下記の注意点を参考にして作業を実施してください。

表 各調査点の付着稚貝数(採苗袋あたり)

調 査 点		垂下期間 投入－回収	垂下水深 m	稚貝数	殻 長 組 成 (mm)						害 敵 生 物	
					4以下	4～6	6～8	8～10※ ¹	10～12※ ²	12以上	ヒトデ [*] 類	コツブムシ [*]
北部地区												
大谷	赤牛	5/20～8/3	10	402	335 (83%)	31 (8%)	19 (5%)	14 (3%)	1 (0%)	2 (0%)	0	2
	赤牛	5/31～8/3	10	242	201 (83%)	3 (1%)	15 (6%)	21 (9%)	2 (1%)	0 (0%)	0	9
志津川	荒砥	5/7～8/5	10	229	75 (33%)	32 (14%)	36 (16%)	23 (10%)	14 (6%)	49 (21%)	0	13

注 ※1: 2分目以下のホタテネット(パールネット)で稚貝採取可能

※2: 2分5厘目以下のホタテネット(パールネット)で稚貝採取可能

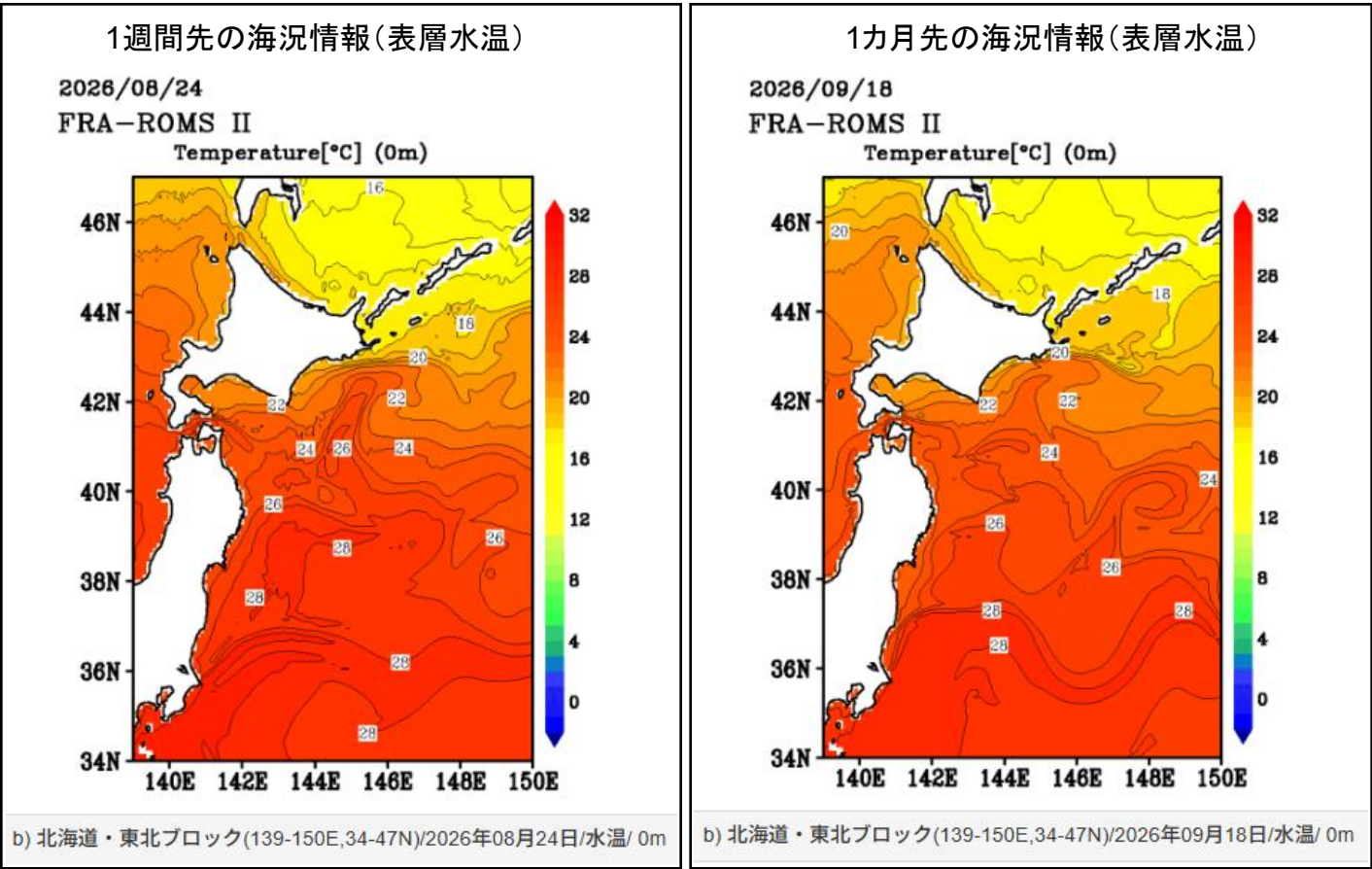
稚貝採取の注意点

- ・高水温(26℃以上)では稚貝がへい死する恐れがあります。(ホタテガイ活動適水温:5～22℃)
- ・稚貝採取にあたっては気象予報などを活用し、気温の低いときに実施するよう、計画を立てましょう。
- ・稚貝を採取する場合は、水温の上がり過ぎ(26℃以上)や酸欠に注意しましょう。
- ・海水は水温の低いなるべく深いところから汲み上げ、かけ流しにし、水槽内の水がくまなく行き渡るような稚貝の密度にしてください。
- ・稚貝は空気中に長く露出しないようにするとともに、稚貝にショックを与えないよう、作業は丁寧に短時間で済ませましょう。
- ・作業が終わり次第、直ちに水温の低い水深へ垂下してください。

令和8年度 ホタテガイ採苗通報(臨時)

【海況情報】

〈国立研究開発法人水産研究・教育機構「改良版我が国周辺の海況予報システム(FRA-ROMSⅡ)」から抜粋〉



【気象情報】

東北地方1カ月予報(令和8年8月13日発表)(気象庁HPから抜粋)

東北地方 1か月予報 (08/15～09/14)		
2026年08月13日14時30分 仙台管区気象台 発表		
向こう1か月 08/15～09/14	天候	東北日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率70%です。
	降水量	降水量は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、東北日本海側で平年並または多い確率ともに40%です。
1週目 08/15～08/21	気温	1週目は、東北日本海側で高い確率60%、東北太平洋側で高い確率50%です。
2週目 08/22～08/28	気温	2週目は、高い確率70%です。
3～4週目 08/29～09/11	気温	3～4週目は、高い確率70%です。

・ 採苗袋を提供いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。